

広報 かわぐち

No. 86 昭和55年 12月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場企画課
〒949-75 025889 代 3111



人口 6,741人
男 3,288人
女 3,453人
世帯数 1,532戸

昭和55年 11月 1日

1. 電話料金の夜間割引の拡大

現在六十キロメートルを超える地域（小千谷からは上越市・新潟市、新井市など以遠）への通話夜間割引（約四割）は次の様に延長します。

延長前	PM 8:00	AM 7:00
延長後	PM 7:00	AM 8:00

電々公社より
コーナー

お知らせ
クリーニングで輪じみが
出た訪問着
一ダイヤルしましょう

情報日	4/8	豆乳の知識
8/11	電気がまを長もちさせるには	結果
11/15	果実飲料等の試買テスト	消費生活相談事例
15/18	石油製品の価格動向	健康食品の話
18/22	冬の省エネルギー	消費生活相談事例
22/24	クリーニングで輪じみが	クリーニングで輪じみが
25/27	出た訪問着	出た訪問着
28/31	一ダイヤルしましょ	一ダイヤルしましょ

※ 右記の2項目の実施日時は昭和五十五年十一月二十七日午後七時です。
例えれば小千谷から札幌へ三分ダイヤル通話をした場合、昼は六百円かかりますが、深夜（午後九時より翌日午前六時）は二百四十円となり、三百六十円安くなります。
ただし一〇〇番通話などの交換手扱い通話は除きます。

テレホンサービス

2. 深夜割引の実施

対象 一般成人

会場 ○北魚沼郡教育美術展
主催 北魚沼郡教育振興会
対照 北魚沼郡の小・中学生

日時 12月20日 AM 10時

日時 12月17日 PM 1時

会場 町総合福祉センター

主催 北魚沼郡教育振興会

対照 北魚沼郡の小・中学生

年末年始のごみ収集

12月1日～12月30日	平常どおり収集
12月31日～1月4日	休み
1月5日	平常どおり収集

注意

- 除雪作業に支障のないようごみを出して下さい。
- 収集車が通りすぎた場合は、家に持ち帰り、次の収集日に出して下さい。
- 豆炭等の灰は、火災の原因となるばかりでなく、不燃物ですから絶対に出さないで下さい。
- 雪や雨のため、ごみを入れた袋が破れないように配慮して下さい。

今月の危険物収集

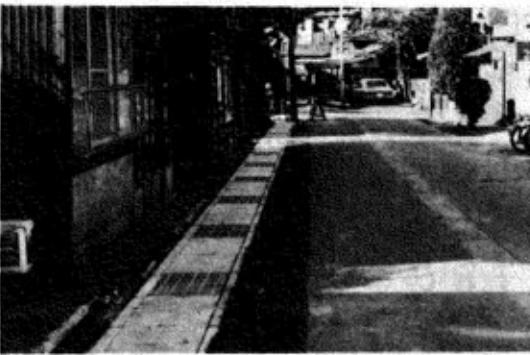
12月9日(火) 12月22日(火)

注意

- 降雪の状況により中止になることがあります。
- 昭和56年1月～3月末までの間は、危険物収集を休みますから絶対に出さないで下さい。

(a) 事業名
農業構造整備事業
(b) 地区名
川口地区

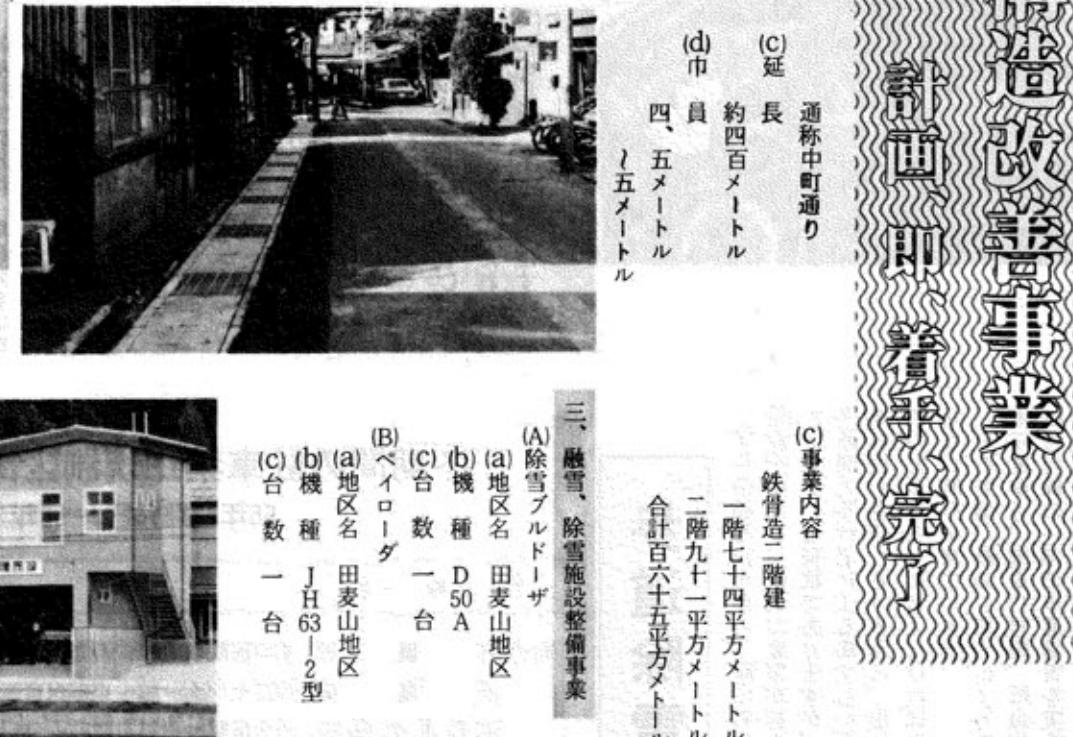
農業構造改善村落特別対策事業



(d) 巾員長 約四百メートル
(c) 延長 約五メートル

我が町が活力ある豊かな町づくりの一端として進められている新農業構造改善事業は、我が国農業及び農村をめぐる厳しい情勢に対応しつつ、農業政策の基本的目標である国民食糧の安定供給を確保するため、農業の体质改善を行い、需要の動向に安定向て対応し得る農業構造の確立と併せて、その土台となる活力ある農村地域社会の形成を図る目的で進められる事業であります。

当町はこの事業にいち早く着手し、関係省庁に陳情を重ね、本年度は左記の様な事業が計画され、そく実施にうつされたものであり、総事業費は約一億円で、その約6割は国、県の補助でまかなわれております。



完成された管理施設

町では、集落地域生産対策事業を取り入れ、複合営農の第一歩として、きのこ培養生産組織を作り、牛ヶ島地区に、えのき、しめじを中心とした培養生産施設を計画しました。このほど完成しました。

この施設は菌床栽培を基本としており、きのこの生産の作業工程を分離しておるところが特徴であり、農家においては施設投資が少なく規模拡大と団地化が進むものと期待しております。

きのこ培養生産施設完成



鷹之巣橋竣工

事業概要としては、木造二階建、建築面積二百三十平方メートル、延面積四百五十二平方メートル、総事業費三千二百八十万円と、大変立派な建物であります。

生産規模は年間十万本を目指しておなり、この培養施設の完成により一般農家の作業所でも冬期間栽培が可能になることから、利用者数の増大が見込まれ、農業経営の安定化に大きな期待がかけられています。

一部完成された西倉地区ミニ総合事業



昭和55年度公共事業進捗状況

S 55.11.30日現在

事業名	工事名	ヶ所数	施行場所	進捗状況
農村地域定住促進対策事業	野球場	1面	中山	完了
	多目的広場	"		"
	テニスコート	5面		"
	照明設備	1式		"
	管理棟	1棟		"
	駐車場	1式		"
工業再配置促進事業	アスレチック工事	"		"
農村構造改善村落特別対策事業	除雪機械	2台	田麦山	"
	多目的研修センター	1棟		"
	道路改良工事	2路線	川口	70%
西倉地区ミニ総合事業	原新田集落排水	1式	西川口	完了
	上ノ原揚水機設備	"		50%
県単農業生産基盤整備事業	和南津農道整備	1ヶ所	和南津	30%
	相川口水路改修他	2ヶ所	西川口・和南津	50%
	中山水路改修他	2ヶ所	中山・西川口	近日発注
関越自動車道関連事業	上壤改良工事	1ヶ所	西川口	近日発注
農用地災害復旧事業	荒谷地区他	10ヶ所	町内各地区	完了
	田中地区他	3ヶ所		70%
町道改良事業	神社線他	9路線		完了
	小丸山線他	7路線		80%
町道舗装事業	下栄2号線他	8路線		完了
町道災害復旧事業	荒谷居平線他	6路線		"
	岩野沢線他	4路線		近日発注
町道交通安全施設事業	前島線他	2路線	川口・和南津	完了
消防施設整備事業	防火水槽設置	7基	町内各地区	"
	消火栓取付	2基	川口	"
	消防ポンプ購入	1台		"
図書館整備事業	冷暖房整備	1式		"
小学校整備事業	校舎グランド整地	"	木沢・川口	"
簡易水道事業	西倉地区水源調査	"	西倉	調査中

これは例年と比較して非常に順調に事業が進んでいるのが上の表でわかると思います。
事業種目を見ますと、農業関連事業が一番多く、全体の五十五パーセントを占めており、町政が産業振興を最重点目標としているのが良くわかります。
次に多いのが道路整備とスポーツ施設整備で三十四パーセントを占め、生活環境整備、社会教育関連施設にも重点がおかれています。
今後も、

1. 連帯と強調
「みんなの力で町づくりを」
2. 定住環境の開発
「住みよい環境でふるさと意識を」
3. 新しい農業と商工業の振興

本年度公共事業順調に進む

- 「福祉で安心できる日々を」
「産業をめざして」
- 「教育文化とスポーツの向上」「ゆたかな心、たくましい体で、未来を」
- 「住民福祉の前進」

町では、四月いらい進めでまいりました事業は約八十地区、総事業費約五億六千万円発注し、その九十七パーセントは完了しております。

これは例年と比較して非常に順調に事業が進んでいるのが上の表でわかると思います。

事業種目を見ますと、農業関連事業が一番多く、全体の五十五パーセントを占めており、町政が産業振興を最重点目標としているのが良くわかります。

次に多いのが道路整備とスポーツ施設整備で三十四パーセントを占め、生活環境整備、社会教育関連施設にも重点がおかれています。

今後も、

1. 連帯と強調
「みんなの力で町づくりを」
2. 定住環境の開発
「住みよい環境でふるさと意識を」
3. 新しい農業と商工業の振興

「希望のもてる
の五大重点施策を柱に努力をかさねる所存でありますので、みなさまのご協力をお願いします。

スポーツの町宣言

秋季シーズン終了

昭和55年度野球登録チーム公式試合成績

チーム名	試合数	勝 数	負 数	勝率
ハリケーン	10	8	2	• 800
酒巻製作所	10	8	2	• 800
ホーブス	8	6	2	• 750
川口町役場	9	6	3	• 667
川口町商工会	6	4	2	• 667
西川口球友会	11	7	4	• 636
ニューインディアンズ	5	3	2	• 600
カージナルズ	7	4	3	• 571
ガッツ川口	6	3	3	• 500

※ 勝率5割までのチーム名を記載。

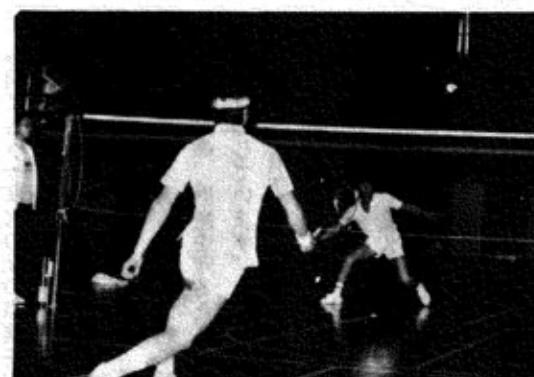
野球

年間成績発表

町野球協会では、町民野球大会（町長杯争奪）を最後に今期の全日程を終了して、このほど登録全チームの戦績を発表しました。これによりますと、ハリケーンと酒巻製作所が同率八割の勝率、統いてホーブス、役場、商工会がベストファイブを占め、前年の戦績と比較してハリケーン（前年十一位）ホーブス（同十六位）は日



バドミントン そして 汗



結果は左記のとおりであります。

去る十一月九日、町バドミントン協会主催の第一回バドミントン大会が川口中学校体育館において盛大におこなわれました。当協会では大会は初めて実施されるため、試合前に小学生から一般の参加者に対し基本的な技術と知識の講習を行い、競技に対しうだんの実力が發揮できるよう、心こまかい配慮で試合に望みました。

一般の部	優勝	佐次	千秋
三位	準優勝	堀沢	角張
三位	三位	片野	貴久子

。小学生の部

バドミントン

頃の練習効果を發揮して大きく躍進し、西川口球友会は一位から六位といま一步ふるいませんでした。全体的に勝率は大差がなく、各チームがよく健闘し、実力伯仲時代を迎えることから、野球人口の拡大と技術の向上に大きな期待が集まっています。

来期は、町運動公園専用野球場での試合も開始されることから、野球人口の拡大と技術の向上に大きな期待が集まっています。

当協会では大会は初めて実施されたため、試合前に小学生から一般の参加者に対し基本的な技術と知識の講習を行い、競技に対しうだんの実力が発揮できるよう、心こまかい配慮で試合に望みました。



。一般女子の部	優勝	川口排友会	
三位	準優勝	和南津チーム	
三位	三位	川口中学校	

バレーボール

協会長杯

11月16日

町民のバレーボール普及と当協会の向上をめざすため男女別、6人制のリーグ戦が川口中学校体育館で行われました。当協会長杯が新調されたため、すばらしい争奪戦となり、寒い体育馆は汗と熱気で一変し、各チームのレベルは高く評価されました。結果は左記のとおりであります。

。一般男子の部

優勝

川口排友会

。一般女子の部

優勝

和南津チーム

三位

準優勝

木沢チーム

三位

三位

川口中学校



冬の生活道路を確保するため、町では例年のように除雪作業計画をたて、多くの金をつぎこんでこれに対処しています。しかし、住民のみなさんの理解がなければ効果はありません。この冬を乗り切るために、みなさんが協力をお願いします。

また、冬期間に限り、臨時の駐車禁止区間が設定されましたので車を利用される方はご注意ください。

キケンですから、通行は誤導員作業員の合図に従うこと。

□除雪路線内に駐車をしない。

協力願います

駐車禁止も臨時に設定

特に夜間駐車は、早朝除雪の障害になります。

□屋根の雪を道路上におろした場合は、必ず後始末をして交通の確保に努める。

建物がこみあっている所は、一箇所おろしなどを工夫する。

□だいじな物に赤旗をつける。

道路ぞいのブロック塀、石垣その他大切な物が雪にかくれたときは、竿に赤布をつけるなどして、目じるしをつける。

□屋根の雪が道路上に落さがって、たりしないように処理する。

冬期間の駐車禁止規制区間

55年12月15日～56年3月15日

路線名	区間
町道寺裏線	栗原医院前～金栄商店脇
前島線	福祉センター脇～東部保育所前～ブルーリバー前
前島北の浦線	清水屋脇～役場車庫前～真星自動車脇
西川口線	小西屋商店脇～星徳本店前～岡村逢作前
県道川口塙殿線	通称藤助坂～西川口地内～わしづ
川口岩沢線	おはせ自動車前～川口診療所前～岡村逢作脇
小栗山川口線	武道庭綱一平前～相川2山崎伊勢松脇
川口岩間木線	石田屋商店前～竹田部落終点
前原大和線	森山貞夫脇～大淵卓二脇
向山越後川口TT線	森山貞夫前～田麦山小学校前～生活改善センター前
中山竜光堀之内線	野田地内

歩道除雪開始

年々道路改良が進み、除雪対象路線が増大し、住民の要望が拡大して来ている現状であります。冬期間の歩行者による痛ましい交通事故も多発している今日、歩行者の安全を第一に考えなければならぬ時代に来ていました。

そこで、国、県のご協力により、本年度から、国道17号線、県道川口岩沢線の一部の歩道除雪を実施いたします。

当町では歩行者の無事故をも祈っておりますので、歩道除雪にもご協力をお願いいたします。

歩道除雪区間は左記の通りであります。

一、国道17号線 八百メートル・

せきいち観賞魚前～川口駅

二、県道川口岩沢線

前交差点

川口橋

二百メートル

一、国道17号線 八百メートル・

せきいち観賞魚前～川口駅

二、県道川口岩沢線

前交差点

